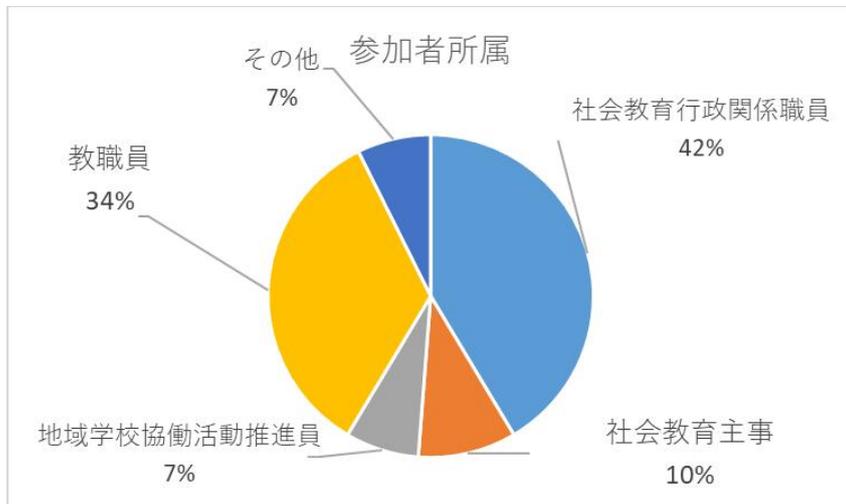


# 「地域と学校が協力して 広げる子どもの可能性」

## 事業の内容

- 1 日時 令和7年7月29日（火）  
13:30～15:40
- 2 場所 Web会議システム zoom
- 3 参加者 41名



## I プログラム

13:20	13:30	13:35	13:45	14:35	14:45	15:30	15:40	16:00
受付	開会	ショート レクチャー	事例発表① 学校側からみる 地域と学校の連携	休憩	事例発表② 地域側からみる 地域と学校の連携	閉会	感想交流 (希望者のみ)	

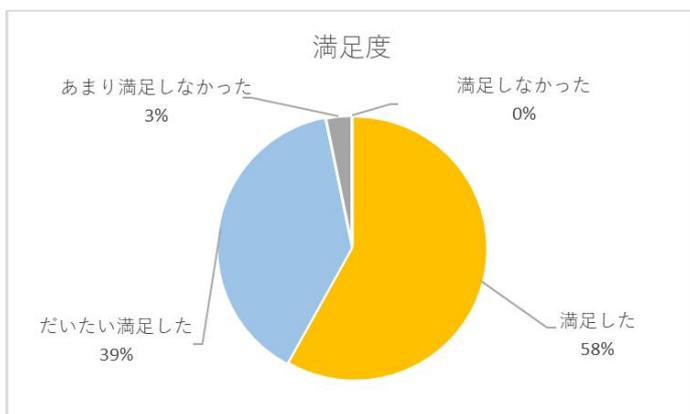
<p><b>【ショートレクチャー】</b></p> <p><b>【講師】</b> 北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課 地学協働推進係 主査 柴田 快 憲</p>	<p><b>【内容】</b> 地学協働活動に関してよく使われている用語や用語の解説、地学協働が進められてきた背景などの基礎的な内容を学んだ。</p>
---	--

<p><b>【事例発表①】</b> 学校側からみる地域と学校の連携</p> <p><b>【講師】</b> 愛媛県新居浜市立泉川中学校 教頭 山中 健 司 氏</p>	<p><b>【内容】</b> 泉川校区では、学校運営協議会を毎月実施しており、学校と地域の情報を交流するだけでなく、「学校課題」「地域課題」について具体的に協議、熟議ができるようにしている。「できる人」が「できる時」に「できること」をするという緩やかな意識で持続的な連携・協働をしている。</p>
--	--

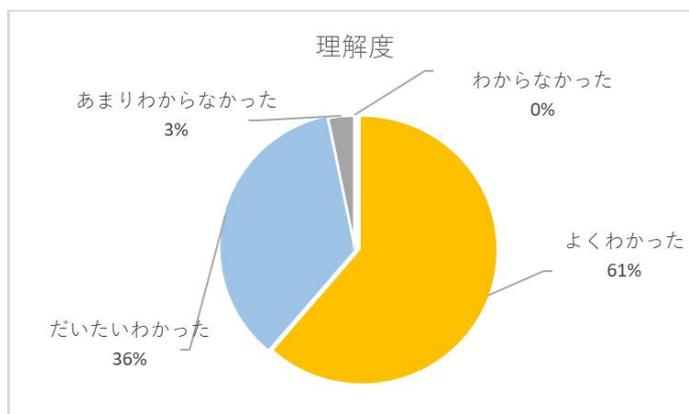
<p>【事例発表②】</p> <p>地域側からみる地域と学校の連携</p>	<p>【内容】</p> <p>学校と地域をどのようにつなぎ、活動しているかについて、担当している中学校の職場体験のコーディネートを例に、「協働」を大切にしながら進めている。対話と心理的安全性を確保しながら、「違い」を土台に、協働を進めていくことが大切だと考える。</p>
<p>【講師】</p> <p>愛媛県東温市地域学校協働活動推進員 柴崎 あい 氏</p>	

## Ⅱ アンケート結果

### 1 満足度



### 2 理解度



## Ⅲ 参加者からの声

- ・山中先生の「恩返しではなく恩送りとして次の世代に引き継いでいく」という地域づくりはとても勉強になりました。地域再生は大変だったと思います。地域も巻き込んで、地域の宝であるこどもたちのために切磋琢磨してやってこられたことが伝わりました。人選の話のときに、「声の大きい人」を選ぶというのはなんとなくわかりました。面白かったです。
- ・地域学校協働活動における地域コーディネーターがいることによるメリットを強く感じました。不登校やSNS等の学校課題を地域課題として、よりよい解決に向けて協力して頂けるのは本当に助かり、教職員の働き方改革にもつながるものと感じました。また、教職員が困り感を抱える時がチャンスという言葉を忘れず発想豊かに学校経営に役立てていきたいと感じました。

## Ⅴ 担当者からひとこと

講師の事例発表をとおして、子どもは学校だけでなく地域みんなで育てていくことや、地域の大人の一人と認めてもらうことの大切さというのを改めて理解できただけでなく、学校運営協議会の役割の広さと主体的な取組に非常に感銘を受けました。また、講座終了後の感想交流でも、様々なお立場の方がご参加され、非常に有意義な感想交流ができただけでなく、地域で子どもを育てる意味について、私自身大変考えさせられた交流となりました。この度は、北海道内外からご参加いただき、誠にありがとうございました。またお会いできる日を楽しみにしております！